

9月 21～24週(月4回授業)

28	土	岡山県公開模試(妹尾・茶屋町) 小学生算数検定
29	日	岡山県公開模試(庭瀬) 休校
30	月	8月16日(月)夏講・夏通常の振替日 (通常授業はありません)
31	火	休校 (通常授業はありません)
1	水	9月第 週(21週)
2	木	
3	金	
4	土	8月13日(金)夏講・夏通常の振替日
5	日	休校
6	月	
7	火	
8	水	9月第 週(22週)
9	木	
10	金	
11	土	休校
12	日	休校
13	月	
14	火	
15	水	9月第 週(23週)
16	木	
17	金	
18	土	休校
19	日	休校
20	月	祝日(敬老の日)通常授業はあります
21	火	
22	水	9月第 週(24週)
23	木	祝日(春日の日)通常授業はあります
24	金	
25	土	休校
26	日	休校
27	月	
28	火	
29	水	10月第 週(25週)
30	木	
1	金	適性検査公開模試
2	土	休校
3	日	休校
4	月	

# Hero's おかやま



## 2021年8-9月号

ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。

今年も報道の通りコロナ禍により“がまんの夏休み”です。ウイルスはどんどんと変異するらしく感染力が強まると同時にその分毒性は弱くなるようです。対して国民生活の安心・安全というキーワードだけむなく響くだけで政治は全く機能しないことが公になりました。政治家が云う自助・共助・公助のうちおそらく今後は自助のウエイトが高まっていくでしょう。自助には自己責任が伴います。それに反する公助(左翼)の力は弱く、自己責任と自分勝手を取り違えている社会になりそうな昨今、我々、大人が方向性を導いてやらねばと思います。

### 中3生のみなさん、志望校は決まりましたか？

受験校の決定は今後の人生を左右する大きな決断です。だからこそ、自分の意志でしっかりと決断しましょう。自己責任ではありませんが人生の選択は自分ですることがまずは成長へのステップです。

「友達が行くと言っているから。」「親にここにしなさいと言われたから。」「学校の先生からここにしろと言われた。」など誰かが言っていた、誰かに言われたからという理由で高校を選んでも、不本意なことがあるたびにきっと後悔することになるでしょう。3年間高校に通うのは自分自身、**自分で決断したからこそ最後まで“受験勉強”を頑張れます。**高校を選ぶ基準はだいたい4点です。偏差値(自分の学力でどのあたりか?) 大学の合格実績(自分の夢を実現できる大学) 通学の利便性 校風。部活、部活動誘、先輩勧誘などなどよく考えてみてください。

### 8月28、29日に中学生岡山県公開模試を行います。

夏期講習と同時に申し込みをいただいた生徒さんには時間割・受験票、出題範囲を同封しています。28日(土)妹尾・茶屋町 29日(日)庭瀬です。

### 8月31日は休校です。通常授業は9月1日から開始

9月第1週は1日水曜日からです。8月13日(金)は9月4日(土)へ。8月16日(月)は30日(月)へ振替です。**30,31日は通常授業はありません。**

### 10月1日(金)適性検査公開模試を行います。

小学6年生対象に私立・公立中高一貫校を受験志望の生徒さんには別途送付します。原則、受験の生徒さんは申し込みをお願いします。

**教育委員会より昨年度高校入試の概要が発表されました。** 詳細は岡山県教育委員会の

	国語	数学	社会	英語	理科
R3	59.7	60.3	58.3	50.5	50.7
R2	56.2	56.6	58.8	51.2	59.6
H31	54.3	60.7	51.6	52.4	53.1
H30	51.7	57.8	52.9	51.5	65.1
H29	62.6	59.9	58.6	49.1	57
H28	66.9	60.1	61.7	55.1	57.6

HP で閲覧ができます。昨年(R3 年度受験)は7,599 名が受験。平均的は左記の通りです。数学は易化でした。(100 点換算)対策を講じていきます。

**【国語】**(大問1)文学的文章(ｽﾄﾊﾞｰﾘｰﾗｲﾌ荻原浩:毎日新聞社2016年)漢字語句、登場人物の言動の意味や心情の読み取り、適切な表現(大問2)俳句について(俳句のルール井上泰至:三笠書院2017年)古典における基礎的事項の理解(大問3)説明的文章(考えるとはどういうことか梶谷真司:幻冬舎2018年)漢字語句、文章の構成や展開、筆者の主張の理解と表現(大問4)伝えるときに注意すべきことを100時程度の文章にする。

大問1の の正答率は4.0%、 は7.5%と心情の変化や文脈をたどり言動の意味を理解する設問に課題。大問4の文字の情報を伝えるときに気を付けることについての記述の正答率は13.0%と低いが無答率も1割未満であり部分点率が高い。心情の理解と条件付き作文の指導が必要。

**【数学】**(大問1)基礎的な知識と技能(大問2)問題に対しての2つの異なる解き方を通じて数理的に考察する(大問3)反比例の関係(大問4)資料や表をもとに代表値についての数量を一次関数として考察する(大問5)平面図形を通しての証明や計量を通しての図形の性質の活用。

文字式や反比例の定数、最頻値など基礎的な問題の正答率は高く(1~7は90.0%以上の正答率)大問5の相似の証明も58.0%の正答率。一方で大問4の2つの数量を一次関数としてみなして予想する設問は正答率が50.0%切るなど数学的な見方など実社会を通して理解させる指導が必要。

**【社会】**(大問1)土地と人とのかかわりの知識と近世から近代にかけての税制資料をもとに考察(大問2)世界地図より緯度と経度や気候と生活の知識と貿易資料(大問3)情報発信の資料より現代の人権についての考察(大問4)北陸を中心に中部地方の統計資料や自然環境、交通(大問5)選挙の知識や政治と国民生活を表やグラフから読み取る。

基礎的な知識の正答率が高い。とくに地理的分野の正答率は総じて高い。資料問題の記述も部分点率が高く問題に取り組もうという意識が高い。一方で江戸時代の改革(正答率18.5%)国際連盟脱退(正答率13.0%)など理解していることの背景の説明や資料の情報の読み取り歴史の流れなどの指導に注力。

**【英語】**(大問1)聞き取り問題(大問2)英語による会話と資料より適切な英語で表現(大問3)日本語の内容を英語場面に合うように表現(大問4)英文発表文からの論理展開や要点把握(大問5)英文長文から筆者主張の読み取りや英語表現。

大問1の概要を聞き取る設問は63.0%の正答率で比較的高いが質問に対する応答としての設問は無答率が30.0%もあるなど正答率は15.0%。また大問5の大まかな内容把握を問う設問は78.0%の正答率だが正確な内容を問う設問では37.0%と下がる。英文文脈の流れを意識しながら読み取る力の指導要。

**【理科】**(大問1)直流電源の回路や動物の生殖細胞など基礎知識(大問2)二酸化炭素の性質や資料保存の法則の思考(大問3)地震による会話からのプレート知識や緊急地震速報の仕組み(大問4)生物の観察を通じて生態系の役割(大問5)実験結果から浮力、密度、重力などの知識や理解、計算、表現。

グラフや図で表現する設問や計算などの正答率が総じて低い。大問2の質量の比を見出す設問を筆頭に(40.0の正答率)のグラフの記述は23.5%の正答率。大問5の の正答率15.0%のように総じて計算問題の指導が必要。基礎語句は総じて問題ない。

2022年度の入試日程			
区分	出願期間	試験日	合格発表
<b>県立高校</b>			
特別入試 中高一貫	1月25~ 27日	2月9日 学力検査 2月9、10日 面接・各校独自選考	2月18日 内定通知
海外帰国生徒 或人(烏城)	1月25~ 27日	2月9日 面接など	2月18日 内定通知
一般入試 (全日制、 烏城昼間部)	2月22~ 25日	3月8日 学力検査 3月9日 面接・実技	3月16日
一般入試 (烏城夜間部)	3月17~ 22日	3月23日 学力検査・面接	3月28日
<b>県立中学校</b>			
入 試	今年12月 1~3日	1月8日 適性検査・面接	1月21日